



まつがおか

千葉市立松ヶ丘小学校

令和6年（2024年）がスタート！素晴らしい一年に！

校長 吉田 英明

年が明け、令和6年が始まりました。今年もよろしくお祈りします。

今年カレンダーの関係もあり、例年よりも冬休みが長く、かつ新型コロナウイルスが5類に移行して初めてのお正月だったので、実家に帰省したり、お出かけしたりした方も多かったのではないのでしょうか。子どもたちにとっても、家族と共に過ごす大切な時間となったはずです。

新しい年が始まったその日に北陸地方では震度7の大きな地震がありました。たくさんの方が被害に遭い、避難所での生活を余儀なくされています。今も、安否がわからない方の懸命の捜索も続いています。また、2日には羽田空港で飛行機事故が発生しました。2日続けての大きな災害に心が震えました。令和6年は、いつもの年以上に、思いやりを持ち、互いに助けあっていかなければならないと感じています。お亡くなりになられた方のご冥福と安否がわからない方の無事をお祈りします。

さて、話を松ヶ丘のことに戻します。

1月3日には、毎年恒例の「新春マラソン大会」が松ヶ丘中学校のグラウンドで開催されました。松ヶ丘中学校の学区に住む児童生徒約200人が健脚を競いました。聞くところによると、コロナの影響で中止になったのは令和3年のお正月だけだそうです。令和4年のお正月には今回と同じようにマラソン大会が開催されました。令和4年のお正月という世間では自粛ムードがあり、その中で再開できたことは松ヶ丘地区の結束の強さとマラソンで子どもたちを成長させたいという思いの強さを感じます。私事となりますが、低学年男子の部で突然走る事となりました。800mなので余裕だと思っていましたが、自分の体力の衰えに愕然としました。改めて、日々体を動かすことの大切さを実感しました。

1月9日は令和6年の初めての登校です。校門に立っていると子どもたちは口々に「おめでとうございます。」「今年もよろしくお祈りします。」「お年玉もらったよ。」「〇〇に行ってきたよ。」と声をかけてくれました。学校には子どもたちの元気な声が戻ってきました。笑顔で登校して来る子どもたちを見ていると、今年もたくさんの方の事を学びながら、心身ともにたくましく、健やかに成長してくれることを願わずにはいられません。

今年の干支は「辰」。動物にあてはめると龍となります。龍は想像上の動物ですが、龍の特徴から「上昇」「成長」する年になるとされています。松ヶ丘小学校の子どもたちをより「上昇」「成長」させていけるように教職員一丸となって取り組んでいきます。本年も、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をお願いします。